

「勝どき・豊海地区まちづくり協議会」、「勝どき五・六丁目、豊海分会」及び「晴海地区まちづくり協議会」合同まちづくり協議会

1. 日時

令和7年9月30日（火）午後6時30分～午後7時10分

2. 場所

月島社会教育会館晴海分館 アートはるみ 地下1階ギャラリー

3. 出席者

[構成員]	26人
[都・区関係者]	46人
[事業者]	4人
[オブザーバー]	4人
計	80人

4. 議事等

（議事）

（1）築地市場跡地開発に関連する要望書の具体的イメージについて

【資料1】

5. 質疑応答

《議事(1)》

- ① 高速道路の出入口の考え方など口頭で説明いただいた内容が、本日の資料の中だけでは分かりにくいいため、議事録等で示していただき、地元に戻って説明できるようにしていただきたい。
- ⇒今回の資料は、東京都による「築地地区まちづくり事業」事業者募集要項を元に作成しているが、募集要項では高速晴海線の出入口について、イメージは示されており、出入口の位置は矢印で描かれている。しかしながら、形態などまでは示されておらず、決定していない状況なので、その部分について区の考えるイメージを示したものである。新大橋通りに計画されている高速晴海線のそれぞれの方面ごとの出口と入口を同一断面の中に設置してしまうと既存の道路が6車線ある中で2車線ふさいでしまい、道路に負荷をかけてしまうことになる。出入口の位置を前後にずらすことで既存道路に負荷をかけないようにしている。さらに歩道に近い位置に出口や入口を整備してしまうと、歩行者動線も分断してしまう可能性があるため、極力真ん中の車線に近づけるような位置で整備してもらいたい。また、海幸橋のところでも高速晴海線の出口によって行き止まり道路になってしまわないように、海幸橋から区有施設や築地市場跡地の敷地内に入れる動線を確保できる位置に出口を整備してもらいたいという要望を行う。（中央区都市整備部）
- ⇒本日の資料は、東京都から提示された出入口の位置の資料と重ね合わせながら見ないと分かりにくいと思う。まだ整理ができていないが、なるべく早く整理してお届けするようにする。事業者は東京都から示された与条件を踏まえて絵を作成しているが、周辺道路と敷地内の計画を分

けて考えている。交通処理は道路と敷地を一体で処理してくれないと困る部分が出てくるため、道路と敷地は一体的に考えてほしいと考えている。新大橋通りと晴海通りが渋滞すると、勝どき、晴海地区にとっても深刻な事態になるため、このような問題については共有させていただいている。事業者も勝手に絵を描くわけにいかないため、与えられた与条件のもとに敷地と道路を別々に考えて絵を描いている。中央区は敷地と道路を一体的にしながら、隣地の区の公園と築地社会教育会館の敷地を利用して人を通す考えを示している。また、国立がん研究センターとか朝日新聞社に橋を通すため、朝日新聞社等に対し区としてこのような絵をかきますよとお断りをしている。今後都市計画の案が固まっていくまでの間、この部分については何回かこのような会で具体的にお示ししながら話し合いをさせていただきたい。(中央区副区長)

②現在、晴海通りにトラックが常に5台くらい待機しているが、跡地の開発のトラックなのか。

待機所はどこを設定しているのか。確認していただいて待機がないようにしていただきたい。

⇒工事担当の者に確認させていただく。(事業者)

⇒晴海通りは都道になるが、確認して待機することがないような状況を作っていきたい。(中央区都市整備部)

⇒築地跡地開発の本格的な開発のときも工事用車両が大変増えることになると考えている。区としては、ダンプカーが築地市場跡地に入らないように、工事用資材の搬出搬入は船を使ってほしいという要望を出しているので、そのあたりも皆さんと確認しながら進めていきたい。(中央区副区長)

《その他》

・特になし

以上